

2021年度(令和3年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

更新日：2021年7月27日

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)								都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)	研修修了コース (国指定拠点病院のみ対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「都道府県がん診療連携拠点病院」「地域がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. がん相談支援業務における従事形態が「専従」「専任」「兼任」である者*1 *1「専従」「専任」「兼任」は、原則、がん診療連携拠点病院等の現況報告書に記載されている者または当該年度中に記載予定のある者に限る。 3. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 5. 「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定申請予定のない者 6. 相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者*2 *2 がん相談支援センター内で患者・家族に対応するもの、相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい。	①	無	2021年02月16日(火)～10月31日(日)	無	無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成するための研修。 ○講義学習(テストなし)を通して、がん医療における基礎知識を学ぶ。	申込期間 2021年02月16日(火)～08月31日(火) 受講期間 2021年02月16日(火)～10月31日(日)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(Eラーニング)
	知識確認コース (全ての医療機関対象)	相談員	1)または2)のいずれかの要件を全てを満たしていること 1)以下の条件すべてを満たす者 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「都道府県がん診療連携拠点病院」「地域がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 3. がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 4. がん相談支援センター相談員継続研修の受講歴がない者 5. 「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定申請予定(申請区分:新規)の者 6. 相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* 2)以下の条件すべてを満たす者 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 ※「国立がん研究センター認定がん専門相談員」認定申請予定の有無は問わない 2. 基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 3. がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 4. がん相談支援センター相談員継続研修の受講歴がない者 5. 相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するもの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい	③	無	2021年02月16日(火)～10月31日(日)	無	18,150 (テキスト代含む;学習手引き)	○がん相談に従事する相談員の養成と質の維持向上を図るための研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、がん医療における基礎知識を学ぶ。	申込期間 2021年02月16日(火)～08月31日(火) 受講期間 2021年02月16日(火)～10月31日(日)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(Eラーニング)
がん相談支援センター相談員基礎研修(3)	国指定コース (国指定拠点病院対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. 原則として、がん診療連携拠点病院等の現況報告書に「専従」「専任」「兼任」として、現在記載されている者* *申込時点でがん相談の「専従」「専任」「兼任」として配置され、当該年度の現況報告書に記載される見込みの者も含める。個人の相談件数0件/週の方は受け付けません。なお、兼任の場合は業務の2割(週1日)以上をがん相談業務に従事している者に限る。 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するもの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 平成26年度までのがん相談支援センター基礎研修(1)(2)の受講証書、平成27年度以降のがん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講証書の交付を受けている者	①	無	2日間	各会場36名	無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成する。 ○実際の相談場面を想定した事例を用いて個別相談支援業務におけるプロセスを学ぶ。	6/12(土)・13(日) 6/16(水)・17(木) 6/20(日)・21(月) 6/22(火)・23(水) 6/26(土)・27(日) 10/21(木)・22(金) 10/23(土)・24(日)	全国	オンライン研修
	非拠点コース (国指定拠点病院外対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 2. がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターに準ずる部署に、申込時点でがん相談支援に従事する者として配置され、週1日以上、患者・家族、地域住民等からのがん相談に対応する者* *個人の相談件数0件/週の方は受け付けない 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するもの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 平成26年度までのがん相談支援センター基礎研修(1)(2)または、平成27年度以降のがん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)知識確認コースの受講証書の交付を受けている者	④	無			33,000				

2021年度(令和3年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

更新日：2021年7月27日

研修名	対象	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
											都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員継続研修	認定取得コース	相談員	○	③	無	6月1日～11月末日	無	16,500	○基礎研修修了者の知識・情報の更新を目的とした研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、最新のがん対策の動向やがん治療に関する知識・情報を学ぶ。	申込期間 6月1日～10月末日 受講期間 6月1日～11月末日	全国	国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)
	認定更新コース	相談員	○	③	無	6月1日～11月末日	無 (2018年度以前認定者で、更新申請をしていない者は5,000)	無	○「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定保有者の知識・情報の更新を目的とした研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、最新のがん対策の動向やがん治療に関する知識・情報を学ぶ。	申込期間 6月1日～10月末日 受講期間 6月1日～11月末日	全国	国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)
がん相談支援センター相談員指導者研修		相談員	○	②	有	4日間	50名程度	33,000	○前期日程：研修企画および研修計画発表 相談員のための研修を企画する際の知識など、必要な要素について学ぶ。 「相談員のための研修を企画する」という観点から、各都道府県チームで検討・計画した取り組み案のプレゼンテーションを行うとともに、さらに内容をよくするための検討を行う。 ○後期日程：情報から始まるがん相談支援 がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ。	○前期日程 6月29日(火)～30日(水) ○後期日程 11月4日(木)～5日(金)	全国	オンライン研修
がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修	情報支援・相談対応モニタリング研修	相談員	○	③	無	1日間	10	11,000	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○信頼できる情報の収集、判断、整備方法などの理解を深め、相談者のニーズやヘルスリテラシーに応じた情報の伝え方などを講義、演習、ディスカッションを通して学ぶ	2回程度(未定)	全国	オンライン研修
	情報から始まるがん相談支援	相談員	○	②	無	2日間	30名程度	22,000	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ	11月4日(木)～5日(金) (がん相談支援センター相談員指導者研修と同時開催)	全国	オンライン研修
	相談対応のQA(Quality Assurance)を学ぶ	相談員	○	③	無	1日間	無	5,500	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員に必要な相談対応の質の保証と向上のための観点を電話相談事例を通して学ぶ	8月3日(火)	全国	オンライン研修
がん相談支援センター相談員アップデート研修	がんゲノム医療コース	相談員	-	③	無	04月14日(水)～11月30日(火)	無	無	○がんゲノム医療施策の動向を学ぶ ○がんゲノム医療に関する基礎知識を学ぶ	申込期間 04月14日(水)～10月31日(日) 受講期間 04月14日(水)～11月30日(火)	全国	国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)

2021年度(令和3年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

更新日：2021年7月27日

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	都道府県							都道府県	会場名
がん登録実務初級者認定試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円	標準的な院内がん登録の実務の実施に必要な技能を有する実務者としての認定を行う。 認定試験を実施し、所定の成績を収めたものについて認定・初級院内がん登録実務者として、国立がん研究センターより認定証を交付する。	10月4日(月)～10月31日(日)	全国	外部会場によるCBT方式	
がん登録実務初級認定者研修	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○初級認定者を対象に、院内がん登録実務に関する知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、初級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	9月13日(月)～10月11日(月)		国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)	
がん登録実務初級認定者認定更新試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○標準的な院内がん登録の実務に必要な技能を安定的に保つため、4年に一度認定の更新を行う。 ◎2021年度に実施されたがん登録実務初級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、初級認定者が継続される。	11月予定	全国	外部会場によるCBT方式	
院内がん登録実務中級者研修および認定試験	職種は特に問わない	-	②	無	年1回 1ヵ月程度	200名 (予定)	研修無償、 試験料 8,800円	【通常枠】 がん診療連携拠点病院等の指定要件にある「国立がん研究センターによる研修を修了した実務者としての認定を行う。 ◎主要5部位以外のUICC TNM分類等の病期分類のコーディングを行うことができ、各種癌取扱い規約も理解するレベル(院内がん登録実務2年以上の経験相当)を目標とする。 ○受講に際しては選考試験を実施し、一定水準に達している者を選考対象とする。 ○研修後に実施する認定試験に合格した実務者に認定証書を発行する。	研修(Eラーニング) 6月14日(月)～7月12日(月)	【認定試験】 全国	【研修】 国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)	
					年1回 1ヵ月程度	20名 (予定)	30,000円	【聴講枠】 ○受講に際しては、履歴書と希望動機を提出し、書類選考にて受講者を決定する。 ○研修受講のみ。	研修(Eラーニング) 6月14日(月)～7月12日(月)			国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)
院内がん登録実務中級認定者研修	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○中級認定者を対象に、院内がん登録実務に関する知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、中級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	9月13日(月)～10月11日(月)		国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)	
院内がん登録実務中級認定者認定更新試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○院内がん登録実務者として、知識レベルを一定水準に保つことを目的として、4年に一度認定の更新を行う。 ◎2021年度に実施された院内がん登録実務中級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、中級認定者が継続される。	11月予定	全国	外部会場によるCBT方式	
院内がん登録データ分析研修①基礎	職種は特に問わない	-	②	無	年2回 1日間	受講枠-各 回20名 聴講枠-各 回10名	受講料:19,800 円 聴講料:9,800円	○主に全国集計結果を見ながら集計方法について理解し、自施設のがん診療の特徴を把握すること。	2021年11月15日(月)	東京/WEB開 催/東京・WEB 開催	国立がん研究センター内 研修棟セミナールームAB/オンライン研修	
2021年11月17日(水)					国立がん研究センター内 研修棟セミナールームAB/オンライン研修							
院内がん登録データ分析研修②応用	職種は特に問わない	-	②	無	年2回 1日間	受講料:19,800 円 聴講料:9,800円	○自施設のがん診療を踏まえた上で、施設のがん診療について掘り下げた分析を行う。年度毎にテーマを決め取り組む。2021年度は、新型コロナ流行を踏まえた院内がん登録データ分析について(予定)。	2021年11月24日(水)	東京/WEB開 催/東京・WEB 開催	国立がん研究センター内 研修棟セミナールームAB/オンライン研修		
2021年11月29日(月)					国立がん研究センター内 研修棟セミナールームAB/オンライン研修							
全国がん登録 都道府県行政担当者研修	行政担当者	-	その他	無	年2回 2日間	無	無	○都道府県がん登録情報を活用したがん対策事業の企画支援を目的として、全国がん登録事業や統計の基礎、登録資料の活用方法などを講習します。	(初級) 2021年5月11日(火)～8月31日(火) (中級) 2021年12月20日(月)～2022年3月14日(月)	WEB開催	オンライン研修	
全国がん登録 都道府県実務者研修	がん登録実務者	-	その他	無	年2回 2日間	無	無	○全国がん登録実務の基礎講習として、都道府県がん登録室の実務者の基礎的技術習得を目的に、講義と演習などを実施します。	(初級) 2021年5月11日(火)～8月31日(火) (中級) 2021年12月20日(月)～2022年3月14日(月)	WEB開催	オンライン研修	

2021年度(令和3年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

更新日：2021年7月27日

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	研修の目的・概要							都道府県	会場名
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)	身体症状担当医師、精神症状担当医師、看護師、薬剤師を含む4名程度	○	⑤	無	年1回 1日間	2チーム	無	○本研修は、都道府県内の緩和ケアチームを対象とする研修や、都道府県内の緩和ケアの質を向上するためのワークショップ・会議等、地域特性を活かしながら都道府県単位で取り組むための実施計画を立案し、実際に展開できることを目的とする。	2021年10月30日(土) (講義は事前eラーニング形式)		オンライン研修	
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画) フォローアップ研修	身体症状担当医師、精神症状担当医師、看護師、薬剤師を含む4名程度	○	⑤	無	年1回 1日間	2チーム	無	○フォローアップ研修では、都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)のこれまでの修了者が、都道府県内全体の緩和ケアの質的向上を目指した取り組みを実施し、その過程で浮上した新たな課題を解決するために、他の都道府県との交流から課題を解決するためのヒントを得て、課題解決のための企画策定に取り組むことを目的とする。	2021年10月30日(土) (講義は事前eラーニング形式)		オンライン研修	
都道府県指導者養成研修(がん化学療法チーム研修企画)	医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)として参加	○	⑤	無	年2回 1日間	4チーム(16名)	無料	がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき企画されたもので、がん診療連携拠点病院と地域のがん化学療法の医療レベルの向上に寄与し、がん医療均てん化の一助とし、それぞれの地域において、がん化学療法の水準の向上を図る地域の特性を活かした研修会を開催するために、指導者を養成しかつ研修会開催に向けた支援をする。 各都道府県において地域の特性を活かした、がん化学療法の研修会を円滑かつ効果的に実施するために、地域のがん化学療法実施に関する問題点の抽出ができ、それを踏まえた研修会の企画立案並びに、実際に研修会を展開できることを目的とする。	2021年10月16日(土) 2021年12月11日(土)※追加開催 (講義研修はeラーニング対応)		オンライン研修 築地キャンパス特別会議室	
都道府県指導者継続研修(がん化学療法チーム研修企画) フォローアップ研修	医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)として参加	○	⑤	無	年1回 1日間	4チーム(16名)	無料	フォローアップ研修では、都道府県指導者養成研修(がん化学療法チーム研修)のこれまでの修了者が、都道府県内全体のがん薬物療法の質的向上を目指した取り組みを実施し、その過程で浮上した新たな課題を解決するために、他の都道府県との交流から課題を解決するためのヒントを得て、課題解決のための企画策定に取り組むことを目的とする。	2021年11月13日(土) (講義研修はeラーニング対応)		オンライン研修 築地キャンパス第1、第3会議室	
地域緩和ケア連携調整員研修	ベーシックコース	右参照	②	無	年2回 2日間	1回につき 30名程度	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする 【ベーシックコース】 地域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々に、地域の医療福祉機関等との関係づくりにおける留意点や工夫などを院内連携、院外連携両方の視点から学び、講義やグループワークから地域を俯瞰する視点を、地域との関係づくりの具体的なイメージを持ち、連携構築の計画を立てることを目的とする	第1回 2021年12月4日(土) (講義は事前eラーニング形式) 第2回 2022年1月23日(日) (講義は事前eラーニング形式)		オンライン研修	
	アドバンスコース	右参照	その他	無	年1回 1日間	1回につき 30名程度	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする 【アドバンスコース】 地域連携の体制として、勉強会や地域でのケースカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とし、がん診療連携拠点病院の医療従事者と地域の医療福祉従事者がともに参加し、他の地域と情報交換を行い、事例を聞き、話し合いを持つことで、課題解決のヒントを得ることとする	2022年3月6日(日) (講義は事前eラーニング形式)		オンライン研修	
	フォローアップ	右参照	その他	無	年1回 1日間	60名程度	無	平成28年度・29年度・30年度・令和元年度、令和2年度の地域緩和ケア連携調整研修の受講修了チームで、地域連携の構築に継続的に関わっている者	2022年2月6日(日) (講義は事前eラーニング形式)		オンライン研修	

2021年度(令和3年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類 : ①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

更新日:2021年7月27日

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	都道府県							都道府県	会場名
全国がん検診指導者研修	右参照	各都道府県などのがん検診指導者およびがん検診従事者 ①がん検診指導者:生活習慣病検診等管理指導協議会の関係者(がん部会の会長、副会長等)。胃、大腸、肺、乳、子宮頸がん検診を担当する医師。 ②がん検診従事者:がん検診に携わる行政担当者。	—	その他	無	年1回 1日間	無	無	○がん対策推進基本計画等で掲げられている、都道府県主導によるがん検診精度管理推進の支援。各都道府県のがん検診指導者及び従事者にとって必要な知識とスキルの習得をめざす。 ○がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)、各部位別検診の精度管理要点、及び、がん部会にお願いしたい活動について等の講義を行う。	Eラーニングにて実施 秋以降に開催を予定		オンライン研修
全国がん検診従事者研修	行政担当者	各都道府県などのがん検診従事者	—	その他	無	年1回 1日間	無	無	○各都道府県などのがん検診従事者にとって必要な知識とスキルの習得をめざす。 ○がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)等、がん検診(住民検診)の基礎知識等の講義を行う。	Eラーニングにて実施 5~6月開催予定		オンライン研修
都道府県がん対策担当者研修	行政担当者	○都道府県のがん対策担当課の職員。	—	その他	無	-	100名程度	無	○がん対策を的確に評価し、その評価結果をPDCAサイクルに反映させ、計画目標を効果的に達成することが都道府県のがん対策を進めていく上での重要な課題と考え、これらの課題解決を支援できる研修を実施する。具体的には、参加した都道府県の担当者が、がん対策を進めていく上での自都道府県の重要な課題を把握し、その課題の克服に向けて取り組むべきことについて整理し、各都道府県が今後行なっていくがん対策の評価に活用できる評価方法について研修する。また、参加者が他都道府県の参加者及び有識者と情報交換や関係構築できるグループワークやグループディスカッションの機会を提供する。	Eラーニングにて実施		オンライン研修